



8月のほけんだより



令和4年8月1日発行
明照保育園
たんぽぽルーム

いよいよ夏本番です。子どもたちは元気に外遊びや水・プール遊びを楽しんでいますが、夏バテなどの疲れが出てくるころです。たくさん汗をかくと体力を消耗します。子どもは体温調節の機能が未熟なため、大人より早く体温が上昇し、汗を多くかきます。こまめに水分補給をすること、食べること、眠ることがとても大事です。

毎日の体調の変化に気をつけましょう。



8月7日は
鼻の日

鼻はにおいをかぐだけでなく、いろいろな働きをします。

呼吸をする

鼻の中に入った空気は温められて加湿され、鼻毛で汚れをきれいでから肺に送り込まれます。

においをかぐ

危険から身を守る働きがあるほか、においを楽しめます。

声の響きを調節

鼻がすっきり通っていると、声がきれいに響きます。

虫刺され

油断大敵!

蚊に刺されると、かゆくてつらいだけでなく、かきこわして傷口が化膿したり、「とびひ」になります。蚊に刺されたら、早めのケアが大切です。

石けんで洗いましょう

刺されたところを石けんで洗って、かゆみのものを洗い流します。水で冷えてかゆみも軽くなります。

かゆみを和らげましょう

かゆがるときは、ぬらしたタオルや保冷剤で冷やしたり、かゆみ止めを塗ったりしてケアします。

かゆみやはれか ひどいときは皮膚科へ

刺されたところが強くはれたり、皮膚がじゅくじゅくしたりするときは、皮膚科を受診しましょう。



楽しいあそびが体と心を発達させる

[発達の目安]



運動機能の発達について

子どもたちは日々、全身を使ってさまざまなチャレンジを続ける中で、運動機能や手指の機能、そして社会性などを発達させていきます。安全にしっかり気を配りながら、「危ない!」「ダメ!」と、子どもの挑戦を制止しすぎないことが大切です。また、子どもの発達には個人差があります。〇歳なのにこれができる・できない、ということに着目しすぎないことも大事です。

0歳
1歳
2歳
3歳
4歳
5歳

寝返り～おすわり～はいはい～つかまり立ち～伝い歩き

歩き始める

走るようになる

ぶらんこ、三輪車、ボール
あそびなどをするようになる

友達とあそんだり、遊具を使つたあそびを楽しんだりする

おにごっこ、かくれんぼなど、
集団であそぶようになる



たんぽぽルームより



7月の感染症はアデノウイルスによる発熱児が現状3名。その他、月初めは腹部症状や鼻水等の呼吸器症状が多く、月の半ばには咽頭痛や発熱が未満児を中心に増えてきました。

また、新型コロナウイルス感染症は第7波と思われる拡大がやってきました。夏は、新型コロナウイルスだけでなく、【ヘルパンギーナ】【手足口病】【アデノウイルス感染症】等の感染症の流行が考えられます。手洗い・うがい・熱中症に気をつけてのマスク着用・換気等、感染症対策を引き続きおこないましょう。そして、いつもと様子が違うな?と感じたら、無理に登園せず、できるだけお家で様子をみましょう。

